

日本・スイス国交樹立150周年記念 フェルディナント・ホドラー展 関連講演会

文化庁 平成26年度外国人芸術家・文化財専門家招へい事業

「フェルディナント・ホドラーの 象徴主義的傑作」

オスカー・ベツチュマン

(ベルン大学名誉教授／スイス芸術学研究所教授)

Oskar Bächtli

(Professor Emeritus, Universität Bern / Professor, Schweizerisches Institut für Kunstwissenschaft)



オスカー・ベツチュマン教授。Prof. Dr. Oskar Bächtli

1943年生まれ。ベルン大学名誉教授、スイス芸術学研究所教授。「美術史解釈学」をはじめとする美術史の新たな方法論の提唱、ハンス・ホルバイン（子）やニコラ・プッサンらに関する鋭利な研究によって国際的に知られる現代のスイスを代表する美術史家。フェルディナント・ホドラーの研究を長きにわたってリードし、現在はカタログ・レゾネ（2008年より順次刊行中）の編纂も行なう。チューリヒ造形美術館学芸員（1978-83年）、フライブルク大学教授（1984-88年）、ユストゥス・リービッヒ大学ギーゼン教授（1988-91年）、ベルン大学教授（1991-2009年）などを経て現職。

日 時： 2014年 **10月19日** (日) **14:00—15:30**
(ドイツ語による講演。同時通訳つき)

会 場： 国立西洋美術館講堂（地下2階）

定 員： 先着140名

参加方法： 聴講無料。ただし、聴講券と本展の観覧券が必要です。

当日12:00より、館内インフォメーションにて「フェルディナント・ホドラー展」観覧券をお持ちの方
お一人につき一枚聴講券を配付します。会場へは開演の30分前からご入場いただけます（自由席）。

150
Anniversary of Diplomatic Relations
between Switzerland and Japan
日本・スイス国交樹立記念



国立西洋美術館
The National Museum of Western Art